

金沢大学環日本海域環境研究センター 主催

J-PEAKS 連携シンポジウム 大気・陸域・海洋環境 の広域連携による学際研究への展開

2025年

12月25日(木)13:00 - 17:55(受付12:00~)

金沢大学自然科学系図書館 AVホール

※オンライン配信あり

【申込方法】

事前申し込みが必要です。下記のリンクから申し込みをお願いします。

申込フォーム：<https://forms.gle/DHsHFG9DiFiCqCmE7> (申込期限：12/19(金))

申込フォーム

13:30~

- 第1部 日本海における物質動態の解明研究：大学臨海実験所・研究機関ネットワーク
 「海洋における有害有機物の動態研究」
 「臨海の連携でみる日本海の環境変動 - 温暖化と震災は環境DNAで捉えられるか？-」
 金沢大学 松中 哲也
 島根大学 吉田 真明
 「放射性核種からみた日本海の物質動態」
 金沢大学 井上 瞳夫
 「日本海の熱塩循環と地球温暖化の影響」
 九州大学 千手 智晴

15:00~

- 第2部 沿岸域での大気・陸・海結合研究
 「大気由来放射性核種を用いた能登半島・熊木川における土砂流出イベントの推定」
 金沢大学 落合 伸也
 「沿岸生態系に海底湧水が果たす役割」
 福井県立大学 杉本 亮
 「海藻養殖漁場におけるブルーカーボンの高精度定量化と固定能評価」
 長崎大学 西原 直希
 「海産動物の環境汚染物質応答における分子機構解明への試み」
 金沢大学 関口 俊男

16:30~

- 第3部 プラネタリーヘルス実現への取り組み
 「長崎大学が目指すプラネタリーヘルス」
 長崎大学 河本 和明
 「環境とヒト健康との関係：環日センターが取り組む化学汚染物質の学際的影響評価研究」
 金沢大学 長尾 誠也
 「新潟大学における「食と健康」に関する取り組み」
 新潟大学 勝見 一生
 「超多項目健康ビッグデータを基盤としたグローバル Well-being 研究戦略構想」
 弘前大学 村下 公一

【お問合せ】

金沢大学 環日本海域環境研究センター (〒920-1192 金沢市 角間町)

Tel: 076-234-6961 / E-mail: pattykiku@staff.kanazawa-u.ac.jpWeb ページ：<https://www.ki-net.kanazawa-u.ac.jp/symposium/sympo/20251225-2/>